

教育長	部長	課長	課長補佐	係長	係

記録者	佐々木
-----	-----

学校給食センター会議録

【南部センター】

会議名	令和6年度 第1回学校給食南部センター献立委員会
開催日時	令和6年6月25日(火) 午後4時00分～4時50分
会議場所	学校給食南部センター 2階研修室
出席者	別紙(受付簿)のとおり 献立委員 18名(出席:14名、代理:1名、欠席:3名)

議事録	
1 開会	事務局 委嘱状の交付(机上)
2 委員長あいさつ	石川委員長(野沢小学校長) 本日の給食 シャキシャキポテトサラダを児童が食する中で、ポテトの食感から「大根ではないか」、「ポテトではないか」との論争が起きた。ひとこと伝言板の放送を聞き、「大根ではなくポテトなんだ」と驚く児童もいた。これも食育なのだと感じた。 文部科学省のある方によると、人件費、設備費を含めた給食費は600円～800円とも言われるなかで、子供たちの思い出に残る献立を提供するために、本委員会で忌憚のない意見を述べていただきたい。
3 自己紹介	
4 会議事項	議事進行 石川委員長 (1)給食会計の基本事項等について 学校給食センター条例施行規則に基づく献立委員選出と給食会計基本事項の説明。 (2)令和6年度献立について 令和6年度 献立年間計画、各小中学校との連携内容について説明。 また、献立年間計画、4月～6月に実施した給食の献立表を基に、月ごとの給食目標が献立内容にどう反映されているか、ひとこと伝言板等にて子供達に伝えている食育内容について説明。 (3)アレルギー対応食について アレルギー対応方針、アレルギー対応食提供までの年間を通じた流れについて説明。

・質疑応答	特になし
	(4)その他について
	サラダ用の高性能断熱食缶の導入について、目的、進捗状況について報告。
	食缶、保冷剤の現物を提示するとともに、各小中学校への配送方法、保冷剤用のラックを用いた返却方法について説明する。
	夏休み明け8月からの運用に向け、改めて正式な運用方法を今学期中に通知連絡する旨を伝え、学校内での情報共有、全クラスの保冷材回収、返却等に係る協力をお願いする。
・質疑応答	
山口委員	学校内の説明およびコンテナ室に張り出すために、保冷材の返却方法を示した写真等を各小中学校へデータ提供してほしい。
事務局	承知しました。
生駒委員	保冷剤が破損、中身が漏れることで、サラダに中身が混入することはないか。
事務局	保冷材の購入先である日調を通じ、他センター等の実績を確認するなかでは、現状問題ないと考えています。また、南部センターにおいても、保冷材の洗浄、冷凍等をする際に目視による点検を行うことで、破損した保冷材は除去できると考えています。実際に運用する中で、不具合等起きれば小中学校の皆様の協力をいただきながら対応してまいります。
5 閉会	事務局